



豊橋演劇鑑賞会会報 ●発行2010年2月12日(金)

くらしの中に演劇文化を広げ、日本演劇の民主的発展をめざしましょう！



舞台と客席のコミュニケーション

私と演劇の出会いは小学生の頃、昭和30年代、親に連れられて見に行った歌舞伎、新国劇だったように思う。となりの席の母親の解説付きで少しは内容が解ったが、舞台が佳境に入ると母親も舞台に入り込んで無口になり、解説が切れてしかたがなしに自分なりに解釈しながら見ていたことを思い出す。あの頃には土曜日曜の昼下りの時間帯に、テレビで歌舞伎などの劇場中継をよくやっていたように思う。母親と二人ひざを並べて現実とは違う別世界に引き込まれていた。新劇とのふれあいはあまりなかったように思う。

テレビで劇場中継を見るのと実際に劇場で見るのでは全く違う。テレビの音声に客席の様子が入っているが、やはり自分は劇場とはかけ離れた空間にいる。劇場の空気を肌に感ずることは不可能である。劇場では登場人物になりきった役者と観客の間に共感あう空気が流れている。役者が見得を切った時や見せ場を上手く演じた時、役者の注目される出場時に客席からタイミングよく屋号の掛け声がかかる。あれで掛け声がなかったら役者が演じて見せるだけのものになってしまう。観客が劇を見て感銘したこと、話のこれから先に期待することを、簡単に掛け声や拍手でも表すことは、演ずる役者にとって気合の入ることだと思う。黙ってじっと見てもらうよりずっと張り合いがあると思う。舞台と客席が一体感を味わえる雰囲気は私は大好きだ。

学生時代、子育て時代など観劇を楽しむことが途切れた時期がしばらくあったが、豊橋演劇鑑賞会に入会して17年になる。これからも、おおいに泣き笑い怒りを舞台に伝えながら鑑賞していきたい。感動を伝える最後の機会であるスタンディングオーウェーションも恥ずかしがらずにしたい。！？

キャッツ 高木久美子

ケイタイでんわの電源は切りましょう！



冬のライオン



作/ジェームズ・ゴールドマン

訳/小田島雄志

演出/高瀬久男

- 2/12(金) 6:45開演
- 2/13(土) 1:30開演
(2ステージ)
- 上演時間 2時間50分
(休憩15分) (開演は開演の30分前)
- 豊橋勤労福祉会館
(アイプラザ豊橋)

【作品解説】

舞台はイングランド、一八三二年。主人公は国王ヘンリー二世。手に入れたフランスの領土をもめぐり、後継者を三人の息子の誰に指名するか、という「リヤ王」を思わせる歴史劇の名作である。

また、妻エレノアは元フランス王妃、今は幽閉される身、愛人アレー・カペーはフランス国王フィリップ二世の異母姉。王位を狙う三人の息子とこの二人の女性を含めた、家族全員の愛と憎しみ欲望が絡む家族劇でもある。

この作品の元は、イギリスの作家ジェームズ・ゴールドマンによって、一九六六年に書かれ、小田島雄志翻訳で日本に紹介された。一九六八年映画にもなっており、ピーター・オートゥールやキャサリン・ヘップバーンらが出演し、数々の賞に輝いた。その後ブロードウェイでも繰り返し上演され、欧米ではとても話題になった作品だ。

演出担当の高瀬久男氏は、今回の「冬のライオン」について、現代社会ではなかなか感じることでできない、ある過剰な人間の活力。その元となる止めどのない欲望、死を前にした恐怖、そういうものを心に溜め込みながら人間同士がぶつかっていく。死という終焉を身近に感じつつある一人の男、強

大な力をもつその男を父としながら、それゆえにコンプレックスから抜け出せず、それでも王位を狙う息子たちと、そして妻、愛人…。悲劇だから悲しいのではなく、悲劇を見ながら、人間のどうしようもないエネルギーというか、不幸というか、喜びというか、そういうものが想像できる芝居ではないかと話す。

また、ただあらずじを追っていくのではなく、その言葉の持っている意味がどんどん変化していく様を楽しんでほしい。言葉は腹の探りあい、欲望のための策略に、相手の心を読むために道具として使われる。言葉は虚構の世界を彷徨い、本当は何を考えているのだろう、と想像させることがこの芝居のサスペンスにも似た面白いところとも。

そして、言葉を実際立たせるために舞台装置も衣裳もシンプルになっているとのこと。

なぜ、六十年代に欧米でヒットしたか？なぜ作者がそういうものを書きたいと思ったか？については、十二世紀という過去の世界と現代、そこに生きる人間たちの欲望と、家族愛というところがあるからとも。

【スタッフ・キャスト紹介】

演出 高瀬久男

数多くの演劇の演出を手がけている。馴染みのあるものの中に、無名塾の「ウィンザーの陽気な女房たち」二〇〇一年、幹の会の「オセロー」がある。最新のものは「グレイクリスマス」がある。

プロデューサー 秋山佐和子

劇団四季、株式会社オフィス・ナイン、新神戸オリエンタル劇場で演出の仕事を重ね株式会社リリックを設立。それ以来シェイクスピア作品など平幹二郎主演作品を一年に一本、企画制作している。

ヘンリー二世 平幹二郎

一九五六年俳優座座員。

一九七六年から蜷川幸雄

演出作品に多く出演。一九九三年からシェイクスピア全三十七作品に挑戦。

二〇〇八年朝日舞台芸術賞アーティスト賞、

読売演劇大賞最優秀男優賞を受賞。演劇界の最高峰。陰影に富んだ悲劇的人物を格調高く演ずる。



王妃エレノア 麻実れい

一九七〇年宝塚入団。

雪組トップスターとなる。一九八五年退団。

その後「シカゴ」「メ

アリスチュアート」などミュージカル、古典、翻訳劇など話題作に多く出演。ギリシャ、英国米国の舞台でも活躍。芸術選奨文部科学大臣賞をはじめ数々の演劇賞受賞。女王や王妃を演じて右に出る人がいない日本一ゴージャスな女優と評される。



長子リチャード 三浦浩一

東京キッドブラザース

の後ホリプロブッキングエージェンシー所属。数多くのテレビドラマ

「太陽にほえろ」「サスペンス劇場」「オトコマエ」、映画「感染列島」などに出演し、人間味あふれる演技に定評がある。



次男ジェフリー 廣田高志

愛知県出身。一九八

五年文学座研究所入所、一九九〇年文学座座員。幹の会「リア王」「オ

イディプス王」「オセロー」に出演。NHK大河ドラマ「翔ぶがごとく」「武蔵」にも出演している。



末子ジョン 小林十市

祖父は人間国宝の故

柳家小さん弟は嘶家花緑。十才からバレエを

始め数々の賞をもらう。

二十才でスイスのベジャールバレエ・ローザンヌに入団し活躍。一四年後腰椎椎間板変性症を患い退団。二〇〇四年「エリザベス・レックス」で役者デビュー。



愛人皇女アレー・カペー 高橋礼恵

一九八九年文学座研究

所入所、一九九四年文学座座員。「マイチルドレン！マイアフリカ！」で紀伊国屋演劇賞個人賞受賞。その後「花咲くチェ

リー」「頭痛肩こり樋口一葉」「兄おとうと」などに出演。NHK教育テレビ高校講座に出演。



フランス国王フィリップ・カペー 城全能成

一九九九年文学座研

究所入所、二〇〇四年文学座座員。「長崎ぶらぶら節」「向日葵の

柩」などに出演。



新裸の大将 放浪記

山下清役
芦屋小雁
脚本・演出
米倉斉加年
おりも政夫
島田順司
西崎緑・津田美保



放浪の画家 山下清

あの戦争をはさんで

大変な時代に、

放浪の先で出会う

人々の人情、

純粋な彼の心は

何を感じていたのか。

「新裸の大将放浪記」

芦屋雁之助から小雁にバトンタッチされての

脚本・演出の米倉斉加年の熱い思いを芦屋小雁が受け止めての公演となった。二〇〇五年から各地で数十回に及ぶ公演で高評を得ている。

太平洋戦下の春、養護施設八幡学園を抜け出て放浪の旅に出た清、田舎町の駅近くにある軍国食堂の人々との暖かい心の触れ合いから話が展開する。

米倉斉加年の「新劇」と芦屋小雁の「商業演劇」の融合、その面白さが新しいスタイルの演劇を生んだ。

笑いと涙のホッとするひと時をさしあげます。明日への元気が出ることを請け合いです。



山下清 作品 〈富士山〉1971年制作

- 3月26日(金) 6:45開演
- 3月27日(土) 1:30開演
〈2ステージ〉
- 上演時間 2時間40分
(休憩15分) (開場は開演の30分前)
- 豊橋勤労福祉会館
(アイブラザ豊橋)

(2~4頁 担当 キヤッツ 高木)

運営サークルに運動理念は生かされているか？
第34回全国活動交流集会 11月14日・15日(於東京)

昨年11月14日(土)から15日(日)にかけて「運営サークルのなか」に理念は生かされているか」をテーマに東京にて開かれ、豊橋からは森下、大井、坂井、杉浦、宮瀬の5名が参加しました。集会では冒頭、全国幹事会から全国的にはこの数年、単位団体の解散を含め困難な状況が進行していること、運営サークルの活動が作業中心になっており何のために会員を増やしていくのが活動のなかで議論されずに進められているところがまだあること、そしてそのことがブロックの中で検証もされないことがより困難な状況にしていることなどが報告されました。その後、そういった状況のなかでも、ほぼ10年以上にわたって、運営サークルを中心に前例会クリアーに取り組み前進している団体、中部北陸ブロックから、となみ演劇鑑賞会の上田さん、中国ブロックから、岡山市民劇場の西崎さん、九州ブロックから、大村謙早市民劇場の福田さんから3団体からの実践報告をもとに、①なぜ増やすのか、どのように増やすのか(会員の都合づくり)、②役員会の役割と姿勢(事務局と幹事会の役割)、③運営サークル活動の検証方法、④単位団体とブロックの関係について、の4点で活動交流が行われました。となみからは、運営サークルの中で「会員を増やそう」なんて言えは運営担当が来なくなるという状況から「芝居を

楽しもう」と年1回の運営担当のときには「何を目標としているのか、何をしていくのか」を話し合い前進してきたことが報告され、岡山市民劇場からは、会員を増やすことを避けていたが、ある時「前例会クリアー」を宣言し、役員会で話をした。運営サークルでも基本的プログラムでやりながら(同じやり方で)内容を進化させてきた。そういう中でサークルを増やすことも進めながら前進してきたことが報告されました。大村謙早市民劇場からは、96年にブロックから三つの独自課題が出されたが理解できなかった。統一パートナーについては大きな劇団も来てくれるようになった。ブロックのなかでの相互検証の話し合いの中から独自課題の理解がすすみ、今いる会員を大切に、会員を主人公にした運営サークルの取り組みで前進してきたことが報告されました。その後、参加団体からの質疑応答やブロックからの報告、経験交流が行われ感動すら覚える集会になりました。最後に、私たちの運動が会を大きくする使命を持ち、サークルという人間関係を大切に、生の舞台のやり取り中で成立していることを自覚し、日本の演劇にとってこれ以上会員を減らさない決意を持ち、それぞれ町の演劇を見ていく人を増やし社会的な存在になっていこうという呼びかけが大きな拍手で確認されました。(おりえんと、宮瀬)

能登演劇堂
「マクベス」観劇ツアー



昨年の10月31日ー11月1日に、バス1台、45名の参加で、能登演劇堂観劇バスツアーを行いました。無名塾の公演「マクベス」は、2ヶ月間のロングラン公演でしたが、名優仲代達矢さんの魅力が前評判となり、連日大入満員だったようです。10月31日も演劇堂は満席。幕が開くと、舞台の後ろの壁が開き、外の山が「マクベス」の戦場シーンの借景となり、そこを本物の馬に乗って、仲代さんが登場すると、場内から一斉に喚声が上がりました。シェイクスピアの悲劇の大作を濃厚感溢れる演出と中世の時代を感じるリアルな装置と衣裳などを使って見事に描いていて、芝居に酔いしれました。

芸術ホールを考えるシンポジウム
— 劇場をつくる会主催 —



昨年の12月5日、豊橋市民センターにて、「こんなふうに見えるホールだったらいいなあー夢を語ろう劇場のある街を」というタイトルのもと、芸術ホールを考えるシンポジウムを開きました。講師に、文化座の代表であり、女優の佐々木愛さんと青年劇場の代表であり、日本劇団協議会の専務理事をされている福島明夫さんをお招きし、ホールの運営について学習しました。60名の参加があり、佐々木愛さんの全国を巡演されての経験談は、その具体的なお話に関心が集まりました。また福島明夫さんのお話では、今後の日本の文化政策と「劇場法」について学ぶことができました。

心よりご冥福をお祈りします。



故 東恵美子 さん



故 土方与平 さん

1月8日、青年座の女優東恵美子さんがお亡くなりになりました。(享年85歳)東さんは、青年座の創立メンバーであり、劇団の重鎮でした。豊橋へは、第16回例会「欲望という名の電車」で、若き西田敏行さんと来られ、ブラント役で出演されました。心よりご冥福をお祈り致します。

1月21日、青年劇場の顧問で演劇制作者の土方与平さんがお亡くなりになりました。(享年82歳)土方さんは築地小劇場の創立者土方与志の次男であり、約30年間演劇制作者として青年劇場ならびに日本演劇の民主的発展に尽力されました。98年にはフランスの芸術文化勲章シュバリエ章を受賞されています。ロシア語とフランス語の堪能な方で残念でなりません。

「静かな落日」

広津桃子役 榎山文枝さんへのインタビュー

今回は、「静かな落日」で、広津桃子役で出演されている榎山文枝さんにお話を伺いました。

Q 昨日、舞台を拝見しましたが、何度も着替えられてたので、体力的にすごくお疲れの役ではないでしょうか？

(A) 戦中、戦後と、和服から洋服、又モンベ姿もありで、男優よりは女優の方が時代変化を見せやすいのでけっこう細かい所まで着替えているんですよ。足元の靴下の色とか、全部替えますから大変ですよ。気付いてもらえましたか？

Q すみません、そこまで見ていませんでしたが、最後のシーンで着物に替わった時間がすごく短くてビックリしました。

(A) あれは稽古の時、演出家から何分経ったと言われるものだからチームを組んだ若い子と演出家に勝とうって、時間の短縮に頑張った、最後に「すごいね」と言われました。

Q 「お父さんが好き」という台詞をどういう気持ちでおっしゃってますか？

(A) いろんな確執のある文字ですの、一回目と二回目、どちらも本人を目の前にしての台詞ではなく、積年の思いがねじれてしまつてこだわりがあつて「父親を認めているわよ」と言いたくても言えない感情を密かにつぶやいているとか！最後のは亡くなつていいるのだから、今なら少しはオープンに

言えるかなとか？、生の舞台ですから、毎日毎日が探りながらの連続で、パフォーマンスというのはありませんね。

Q 「静かな落日」という題名の意味が最後のシーンでよくわかつたような気がします。「お父さん好き」というひと言で終わることで、広津家が絶えてしまふ、静かに幕を閉じるんですね。

(A) どんなに盛えている家でも、いつかは絶えることもありますし、最後もそうですが、最初の入りも仏壇にチーンという音で始まるでしょう。でも評判いいんですよ。やっぱり演出がいいんでしょうね。東京で5年前にやった時、台詞劇だし、大きな動きもなく地味な作品で、専門家や通の人達には評判良くても、地方が回れるとは思いませんでした。演劇鑑賞会で回れるようにセットや小道具の出し方、人物の配置等々、民藝のすごいところですよ。どんなものも簡単には作っていません。鑑賞会と共にある作品に仕上がったと思います。演劇鑑賞会という観客組織は素晴らしいと思ひます。一緒に育てて来たし誇らしく思うことです。

Q 榎山さんと言えば、やはり「おはん」のイメージが強くあるので、正直、重荷ではないですか？

(A) どうしても若い時は、そういう時期もありましたが、今はいい財産だと思ひます。今回の桃子役のように実在の人物がいる評伝劇は、演じる方にも資料がたくさん残っているのは、はっきりとした人物像がわかっている、力を与えてくれると思ひます。それに近づけるかどうかは全く別ですけど。

Q 松川事件が六十年目という節目に、ちょうどお芝居を観ることが出来て、偶然にそうなったのですが、どちらかと言えば、広津家三代の作家の話のようですが？

(A) そうですね。伊藤孝雄さんが演じられた広津和郎の生き方は本当にすごいんですよ。六十才を過ぎてから六法全書まで勉強をしてとうとう無罪を勝ちとつてしまふのですから。

Q 広津和郎さんは純文学の方だとばかり思っていたので、愛人がいたり仕事をしなかつたりとお芝居を見てはじめて知りました。

(A) 戦時中、仕事をしないことで抵抗するというですすけれど、そういう生き方も又、なかなか出来ないですよ。そして、松川事件の記録の本を読んで、一転その裁判のため様々な評論を出して、仕事に没頭して行くのですから、桃子が又その手伝いをしてゆくことになつて、本当に演劇の持つ力ですね。文学を知る楽しみ、人間のドラマを知る楽しみ。

Q 最後になつてしまいましたが、何度も質問されると思ひ恐縮ですが、女優になられたきっかけは？

(A) 中学三年生の時、夕鶴の主役に抜擢されて素晴らしい戯曲を読み、毎日やつていられるうちに、こんなに素敵な世界があるんだと、演じることが純粋に思えて、最初は俳優座の養成所を経て民藝に所属しました。

「インタビュー後記」

役柄とは言へ、二十四才から四十年代までをこなすのは、声の出し方という大変なことです。見事に演じられて素晴らしい桃子役だったと思ひます。七年振り豊橋へは来て戴き、うれしい限りでした。

多夢 山下
松井 森下
ZAO



「静かな落日」



- 感想文 -

広津和郎のエネルギー

ZAO III a.s

広津和郎という名前は聞いたことがありませんでしたが、その生き様までは知りませんでした。演劇講座で話を聞き、「松川裁判」に至るまでの経緯がいろいろ分かりましたが、桃子と父と、はまの関係が少々理解できませんでした。芝居を観てわかった気がしました。各人の人間性が表れていたからです。そして、広津の六十歳からのエネルギーは、改めてすごいなあと思いました。

静かな落日とは

テンダーウーマン2 斎藤富士枝

今回の「静かな落日」の演題が私には最初ピンとこなかった。娘の桃子が実母と父の愛人の二つの

家を行き来し忙しい日々を送っている。父和郎と娘の心のゆき違い、桃子にしてみれば自分の書いた小説を父の友人達にことわりもなく見せ、反感をさらに増長している。愛なく父母の間に生まれた桃子は父を信頼できずにいた。しかし松川事件を父がペンで手がけたことから助手として父をささえてゆく。松川事件と聞いて家の本棚から松本清張の「日本の黒い霧」を見つけて出し昭和二十四年八月の松川事件、十二年後の判決の瞬間を読み返して見た。廷内で清張氏の横で判決を聞いた和郎氏は、あふれる涙をハンカチでふき、やがて裁判長に大きく頭を下げたとある。仏壇の前で「好きよ、お父さんが好き」と言った場面は、榎山さんの演技のうまさを感じました。桃子は独身だったので広津家はやがて暮を下ろしました。なるほど静かな落日でした。

それぞれの落日

ジャンク 市立高生

広津和郎の人生は松川裁判で収支とんとん、桃子をあとに残してプラス。桃子はといえば、父の陰にあってもしっかり桃子、ちゃんと自分を生きていた。「いい人」が何人もからみあって、あと味のさっぱりした舞台だった。

静かに進むなかで松川事件の取り調べの場面は強烈。榎山文枝の女学生がまだまだかわいらしい。

いろいろな問題を含んだ芝居

ZAO 森下晋帆

松川事件を知らない自分にとつて今回の芝居は感情移入が出来にくいものでした。さらに、感情の揺れが大きい場面や舞台上でのしかけ等もないことにも関係あったかもしれません。しかし、だからこそ言うべきか、台詞以外での俳優さんの動きを見渡すことが出来たと思います。スポットライトで切り分けられていても、舞台全景が楽しんで面白かったです。

広津家三代、松川事件、裁判等と一つの芝居でもあらゆる面がありました。裁判員制度も始まり、人が人を裁くことの難しさや突きつけられた思いです。そんな事を帰りの車で話していたら、全く違った感想を聞くことが出来ました。人の感受性の多様なことに気がついた、素敵な芝居に感謝。

松川事件とは

すこやか 新村 猛

「松川事件」が権力側の謀略事件であった、ということを知っていた。事件をどのようにテッチあげていくか、取調べ室の様子が

よくわかり納得できた。

親子三代の作家の生きざまの中で、淡々と事実を調べ真実を追い求めていく広津和郎と桃子の姿。むずかしい情景を、ここまで舞台化していることに感服。

静かな落日を観て

ブーケ M.Y

松川事件と裁判のことで観劇をされた方は分かっているけど伊藤孝雄と榎山文枝と父娘と作家魂がほんとうの肉体的なやさしさともにも浮かびあがる。

伊藤孝雄さんも体調を整えつつ、演じて下さいました。娘役の榎山文枝さんは美しく可愛い感じで、五十年前のおはなはんのときのよう到大変良かったと思います。

品格のある演技を堪能

帰郷 白井智久

国家による不当な裁判と戦う文学者として広津和郎の姿と、娘の幸せを思う父親として広津和郎の心情をみごとに表現した伊藤孝雄さんの演技。父親の女性関係には複雑な思いを抱きながらも、父を慕い、尊敬し、その仕事を支えようとすると娘の姿を演じた榎山文枝さんの素晴らしい演技。品格のある役者のみなさんの演技をじっくり味わうことができました。とて

もよいお芝居をみる事ができたと感じています。ありがとうございます。

お父さん大好き

テンダーウーマン4 石田

今回二三四回例会は運営サークルで、担当も決まっていたのにもかかわらず自分の都合で観るだけの人になってしまいましたことが一生懸命がんばった方には申し訳なく思います。退会者が多かったのに前例会クリアーという快挙に感謝あるのみです。文字に疎い私には少々地味な場面が多かったように思いましたが劇団民藝らしい落ち着いた中に、しっかりとした表現力に奥深さを感じました。

六十年前の時代背景では、あんなふうな冤罪も実際あったらうと思えました。本来なら他人事の事件、死刑を宣告された人々の矢面に立ち、理不尽な裁判に闘いを挑み無罪を勝ち取った。広津和郎の人間性のすばらしさ、その娘の心の広さに深い父親の情愛に感動せずにはいられません。最後に桃子が「お父さんが大好き」のセリフに、はっとしました。



志賀直哉さんお見事!

西 松野

全体に筋骨き説明に終始した様に思われ、少々タレてしまいがちな所、時々入るセリフのやり取りに笑いを誘われ、工夫されていますね。言葉に和み、乗せられ、謀られる様に重いものを感じます。語られる年号に、当時の私の年を数え、私川事件の「活字」を思い出します。志賀直哉によく似せた化け方、お見事でした。

派手な演出等なく、語りだけで進んでいく作品にほとんど引き込まれていきました。初演から5年以上でも、とてモリアルタイムな話で、そんなに時間を感ぜません。伊藤さんが太鼓判をおすのが、納得できた作品でした。

「静かなる落日」とは

多夢 山下雅子

芝居が進むに従って、題名がとも気になって来た。松川事件は、私が多感な頃の事件で広津氏はベン一本で無罪にしたすごい人と尊敬していた。でも私生活は身勝手な生き方をしていたなんて。父親の生活態度に不満な娘さんが、松川事件に携わる父親に、婚期を逃しながらも応援し家系は絶えるが「お父さん大好き」は良かった。



杉本 水谷貞隆
静かなる落日
女川心剣

伊藤孝雄さんの太鼓判

ティアファニー 伊村

伊藤孝雄さんが「僕は良い作品とほめる事はしないのだが、この作品はお薦めです。」と云われた。

「大好き」のセリフが...

里茶 R・B

「お父さん。大好き...。」という娘、桃子の最後のセリフがとても印象的でした。普段の父の生き方は、現代の父親たちとはかけ離れたようなくうたらな生活ぶりでした。しかし、不正な事に対しては男らしく屈せず戦い続けるという精神を持っている父。娘としてそういう父を尊敬し大好きだったんだらうと思います。

運営サークルのページ

第214回例会

民藝

「静かなる落日」

例会日

11月20日(金)
11月21日(土)

運営の感想

やめないで!

オリオン Y・S

開演を前に、運営サークルの方から、「前例会をクリアしました。」とアナウンスが流れます。この時、すごいと思いますか、それとも何だ一人ふえただけじゃんと思いませんか。クリアできたということは、すごいことなのです。毎回三十人から四十人の退会者が出ます。クリアするためには、それ以上の新入会員が必要なのです。実は私も何だ一人ふえただけかと思っていたひとりです。

私は、三十年近い会員ですが、仕事をしながら演劇を観続けてきました。運営サークルだの総会だの、とてもやかいで忙しいからと理由をつけて欠席し、何もやらす何も知らずやりすごしてききました。定年退職を機に初めて総会に出席してみても驚きました。とてもなごやかに楽しそうに、会員と劇団の方々が交流しているのです。そして、会員をふやすためにたいへんな努力をしていることを聞き、今までの自分を反省しました。退職して時間ができたのだからこれからは私も鑑賞会のために頑張ろうと思いました。退会した理由を聞くと、忙しくてチケットを取りに行けない、いろいろな仕事をやらされるからいやだ。電話までかけてきて、干渉されたくない。実は私もそうでした。

も続けてこられたことを私は初めて知りました。どうか皆さん、やめないでください。いつの日か時間に余裕ができたら運営サークルに参加してください。待っています。

チラシの折り込み

フラタナス M・K

テーブルに三名で作業を始めました。七、八枚のチラシを左の方から順に積み重ねて行きます。この仕事なら私でも出来るだろうと思って参加しましたが、左から速いスピードで流れて来て、私のところで積み上がってしまいました。「若い頃はこんなことはなかったのに。」と言っても仕方ないことです。

皆と協力して楽しく作業できたことが喜びです。

定年退職を機に初めて総会に出席してみても驚きました。とてもなごやかに楽しそうに、会員と劇団の方々が交流しているのです。そして、会員をふやすためにたいへんな努力をしていることを聞き、今までの自分を反省しました。退職して時間ができたのだからこれからは私も鑑賞会のために頑張ろうと思いました。退会した理由を聞くと、忙しくてチケットを取りに行けない、いろいろな仕事をやらされるからいやだ。電話までかけてきて、干渉されたくない。実は私もそうでした。

私は、三十年近い会員ですが、仕事をしながら演劇を観続けてきました。運営サークルだの総会だの、とてもやかいで忙しいからと理由をつけて欠席し、何もやらす何も知らずやりすごしてききました。定年退職を機に初めて総会に出席してみても驚きました。とてもなごやかに楽しそうに、会員と劇団の方々が交流しているのです。そして、会員をふやすためにたいへんな努力をしていることを聞き、今までの自分を反省しました。退職して時間ができたのだからこれからは私も鑑賞会のために頑張ろうと思いました。退会した理由を聞くと、忙しくてチケットを取りに行けない、いろいろな仕事をやらされるからいやだ。電話までかけてきて、干渉されたくない。実は私もそうでした。

も続けてこられたことを私は初めて知りました。どうか皆さん、やめないでください。いつの日か時間に余裕ができたら運営サークルに参加してください。待っています。



会員の出来た理由

美水会 桑瀬友野

ラーシー会に新しく入会して戴いた方が私の隣に座られた方で、佐藤さん。私達は二ヶ月に一度お芝居を見て雑談して食事をして帰る楽しい会の人達ですと話した所、意気投合して入会させて下さいとのことで入会して戴きました。本当に楽しい会にしたいです。長く続きますように。

初めての小夜食づくり

ブーケ F.N

今回初めて小夜食づくりに参加することになった。私は何をしていいのかわからなかったが、他の皆様はお家で下準備をされ、その場もテキパキとその手際よさに感心しました。

役者さんやスタッフの人達が身近で食事をされ、櫻山文枝さんとは写真も一緒にとっていただきました。

このように身近で皆様にお会い出き、とても新鮮な気がしました。

インタビューに挑戦

多夢 山下雅子

初めてインタビューに挑戦したもののとても不安でした。応じていただいた櫻山さんは、話の上手な方で、芝居に対して心構えや、衣裳を手早く着替える話。又、セ

リフの云い方を工夫して観客の反応はどうか？日々私共が見えない所の努力を積み重ねていらっしゃる様子が解り楽しいひと時を過ごさせてもらいました。

「根分け」したい

ティファニー 伊村

根分けして初めての運営サークルの代表者になりました。会員数を増やさなければ2名しかいないサークルです。会に参加して意気込みだけは増すのですが、人間不信になる程の断られ方をしてへこむばかり。「前例会に並びました」と発表され皆と一緒に喜んでいますが心は晴れず!!まだ一週間ありましたので、最後の一人と思いついた方が入会され、最近にない喜びを感じました。

一人で観るのは興味ではないけれど、大勢で観ると文化になります。文化の輪を少しでも広げて根分け出来るくらいにしたいです。

搬出雑感

豊城 BIN

運営サークル活動としては、主として搬出を担当してきたが、今回の「静かな落日」で十数回目となる。毎回舞台装置が変わるので、作業終了後の感想も、当然違ったものになる。搬出の「安全」につ

運営サークルの団結

西 佐藤

第二回目の演劇講座は五十三参加サークル中八十一%の出席者、床が落ちるので夜の講座へ回ってもらう様にと笑い話が出る程、会員数も前回クリア。小夜食を担当させて頂き当日になって予定より三十分早くと言う指示。さすがベテラン主婦揃い、間に合わす事が出来役者さんともゆっくりにコミュニケーションも取れ一ヶ月東京を離れ外食ばかりの毎日、この美味しい家庭料理が何より嬉しいと喜んで下さいました。充分やりがいのある運営担当でした。

放送を担当して

ZAOIII a.s

いつもは、客席から開演のベルが鳴るのを待つのですが、今回は舞台の側からマイクの前でドキドキしながら待ちました。舞台監督のサインでスイッチON。

「奈落を覗く」という大仰な表現かもしれないが、劇団の大道具係の人たちが舞台装置に使った平台(平たい箱状のもの)の格納に迫(セリ)を下げるのを見せられた。舞台の床下へ運ぶ迫り下げを間近で見、奈落の深さ、広さを実感した。普段見られない舞台機構が見られたのは今回

の大きな収穫だった。お芝居が跳ねた後の俳優さんの

生の姿も素敵で、芝居に対する情熱も伝わって来ました。

会報を編集して

ジャンク むらた

運営サークルでは、先の「サウンド・オブ・ミュージック」に続いて会報の編集を担当させていただいた。松川事件と広津和郎について、ネットで検索などして資料を調べた。今年は六十周年で記念の全国集会があったことを知り、小さな記事とした。調べたことも記憶から次々と消えてしまいう今日この頃。活字に残ることを喜びたい。

自分の中での新記録

テンドーウーマン

静かな落日はどうしても会員を増やしたい。総会で伊藤孝雄さんのお話を聞いて思った。「じみな芝居ですが、自分が一番やりたい役」そんな思いに答えるには、クリアしなくては。八月にサークル会を開き、運営の協力をお願いした喫茶店で一人でお茶に来た方とお話し演劇のお話をした。後日お宅へ直撃すこい心臓。共通の友人がありびっくり。ご縁よねと仲間を誘ってくれ五名の新サークルが出来、うれしくなって以前声かけていた方をまめにまわり四名入会してくれ毎日が楽しくなった。

運営サークル会ではお誘いの体験を熱く語り、みんなのやる気に後押しが出来、クリア出来たと自己満足。根分けもして二つサークルも増やせた。サークルでも三名増やしてくれ、十二名という入会で、クリアーに貢献出来たと思う。本気になる事があって幸せ。静かに心に見てきたお芝居に出会えた事も幸せ。完全燃焼の例会運営でした。

フオローが大切

キュリー 渡辺令子

今回から、私たちキュリーのサークルに一人メンバーが増えました。「静かな落日」をみてどうだったか気になっておりました。たまたま彼女が榎山文枝さんに花束を贈呈することになり、握手も出来てお芝居も感動したということ、入会していただいて良かったと感じております。あと一名で前例会クリアーということで、いかに会員を増やすかについて話していました。司会の清水さんのお誘いの前向きな姿勢に頭が下がりました。断られてあたりまえの気持でとにかく話してみること、観劇が自分の生活にどんなにリセットするのか役立っているか相手に知らせる。パンフレットを差し上げた後、必ずお電話してフオローが大切。

新入会の人も小夜食づくり

テンダーウーマン2 木下美美子

私達のサークルでは、二人の新入会員を迎えることが出来ました。サークル会で「前回クリアーをしたい」の熱意に刺激されました。湖西より五人で一台の車で鑑賞会に来てましたが、これ以上は一台の車に乗れないから誘えないと思っていました。しかし、よい演劇を一人でも多くの人に見てほしいとの気持が、私の躊躇していた弱気な心をクリアーすることが出来ました。そしてその新入会の人に小夜食づくりにも参加して頂きました。鑑賞会が、見るだけではなく参加して協力も出来る事がわかったのではないかと思っています。



～新入会を迎えたサークル～

※数字は入会者数、
太字は運営サークルです。

三色だんご2	1	キュリー	1	ZA03	1
がまシニア2	1	こすもすA	2	テンダーウーマン2	3
テンダーウーマン1	4	Tレックス	1	枝折戸	1
黒ネコ	5	チェリーズ	1	梶山	1
ひまわり	2	オリオン	4	美水	1
三環会	2	おきちゃん	1	ティファニー	1
茜	2	たなご	1	あられ	2
三色だんご	1	スコープイオン3	1		
コットンシュガー	1	泰山木	1		
ダイヤ	1	ZA0	1		
すこやか	1	えん	1		
里茶	1	技科大総合文化部	3		

運営サークルの
ときには1名以上の
新入会を!

サークル大交流集会のご案内

と き：3月13日(土) 午後1時30分～午後4時30分

ところ：豊橋勤労福祉会館 小ホール

テーマ：新しい芸術ホールと演劇鑑賞会の未来



お茶を飲みながら、上記のテーマについてサークル会員のみなさんでおしゃべりしたいと思います。サークルのみなで参加しましょう!

◎お問い合わせ 演劇鑑賞会事務局まで ☎0532-54-1079

演劇を語ろう
鑑賞会の未来を
語ろう!

運営サークルのまとめ

劇団 民藝

「静かな落日」



第1回 運営サークル会

(34サークル40名参加)

8月28日、第一回目の運営サークル会を行いました。サークルの自己紹介を行い、複数で参加していただけるサークルもあり、出席率も65.3%と高い数字になり運営サークルへの取組の意欲を感じました。とにかく運営サークル会に出席することから始まりです。事務局長より最近の鑑賞会の状況と運営サークルのめざす事のお話を伺いました。運営サークルが主流となり例会を成功させましようと話し合った。

第2回 運営サークル会

(42サークル71名参加)



9月14日、劇団民藝の俳優伊藤孝雄さんをお迎えして演劇講座を開きました。昼は54名の出席で事務所が満杯になりました。開口一番に「じみなお芝居を担当に選んでくれてありがとう」松川事件を通して広津和郎の生き方に興味を持ち孝雄さんの広津を演じればよいと、自分が一番やりたい役、今までこの芝居は良いから見てと言った事は無いのですが今度だけは言います。シャイな孝雄さんに絶対見てほしいと言わせる、静かな落日への思いの深さが伝わりました。「お芝居は一人で観ると趣味だけど、みんなで観ると文化になる」と大好きな言葉として話されました。孝雄さんの話がみなさんの胸に落ち一人でも多くの方に観てもらいたいお誘いをがんばってみようという声が多く聞かれました。

第3回 運営サークル会

(33サークル37名参加)

10月2日、第3回の運営サークル会を開きました。入会17名新サークル1根分け1とエンジンがかかって来ました。まだ声かけが出来てないサークルへの励ましと全サークルで取り組み1名以上の入会を課題としました。欠席のサークルには手紙と今の状況を電話かけしてお知らせしました。

第4回 運営サークル会

(28サークル31名参加)

10月26日、第4回目の運営サークル会を行いました。新入会31名最後まであきらめないお誘いをし、クリアに向けての決意を手紙にして欠席サークルに出す事と電話かけをし臨時のサークル会への参加をお願いしました。

運営委員

- 山下雅子(多夢)
- 清水美枝子(マターウーマン)
- 佐藤信子(茜)
- 関口安子(オリオン)
- 森下いすず(ZAO)
- 伊村律子(ティファニー)

追加の運営サークル会

(23サークル26名参加)

46名の入会であと1名でクリアできる事を確認しあい、もう一度ねばり強くお誘いをしよう話し合った。

第5回 運営サークル会

まとめの回としてクリア出来た事を喜び感想を話し合いました。檀山さんの声の若さにびつくりしたりロビー交流会での役者さん達が小夜食を喜んでくれた事、役作りの為に研究されている事を知りました。地味な芝居の中に父子の愛情や裁判の事を考える良い作品であったと思います。よい感想が聞けわくわく原稿も集まって来たので編集作業の日程を決め、松川事件60年目の年にこういってお芝居を見られた事は本当にラッキーだと思えます。

会員数

9月 「兄おとうと」 1,965名
11月 「静かな落日」 1,969名

入会51名、退会47名 +4名

サークル数

+4サークル -3サークル +1サークル
(新設サークル1、根分け2、サークル化1)

運営サークルの活動

運営希望サークル 52サークル
参加サークル 50サークル
入会を避えたサークル 19/50サ 38%
入会者数 32/51名 63%

例会参加状況

11/20(金)ヨル 819名
11/21(土)ヒル 821名
総数 1,640名
例会参加率 83%



民藝から送られてきたハガキです。

運営サークル会の日程

2月例会「冬のライオン」

第5回運営サークル会
2/17(水)2:00～と7:00～

3月例会「新・裸の大將放浪記」

第3回運営サークル会
2/18(木)2:00～と7:00～

第4回運営サークル会
3/8(月)2:00～と7:00～

「新・裸の大將放浪記」例会

3/26(金) 6:45開演
3/27(土) 1:30開演

第5回運営サークル会
4/6(火)2:00～と7:00～

(運営サークル会は代表者
だけでなく、各サークル
複数で参加しましょう。)

「放浪天才画家」「日本のゴッホ」と称された山下清の生涯を描いた「新・裸の大將放浪記」運営サークルの手で成功させましょう。

3月例会 海流座「新・裸の大將放浪記」運営サークルのみなさん

A番のサークル	B番のサークル	C番のサークル	D番のサークル
若妻会	おりえんと	こまどり	GBE
サーティーワン	サンゴジュ	月見草	生活向上委員会
桜の園	おりえんと2	カントリー	みよし
しじゅうから	オンチッチ	おはぎ	ガラスマトA
楓	ゆみはり	おはぎ2	ガラスマト
アフタヌーンティー	3匹の猫	レモン	花ざかり
麦笛2	マジック	ロッキー	ファイブ
麦笛	若紫の蕾	さつき	GBE2
ササリンドウ			GBE3
ため			和
オオクニ			明友会
スイム			ユーカリ
スコビーオン3			Tシャツ
山茶花			天邪鬼
蓮華			ブルーソックス

総数
46サークル
268名

開演5分前の中央づめについて

* 舞台と観客の客席を緊密にして観劇しましょう。

開演5分前の1ベルの後、運営サークルの指示で、会場中央に向かって座席の横づめをします。

* 開演に遅れた方は、2階席へ。

休憩後は指定座席の「列」の空いた席に詰めてすわりましょう。

例会場内での飲食・喫煙、および写真撮影はできません。

例会場内では、携帯電話、アラーム時計等々の電源をお切り下さい。会員みんなで気持ちよく観劇できるように、協力しましょう!

鑑賞会活動日程

「新・裸の大將放浪記」観劇希望日/切日

2/19(金)

「新・裸の大將放浪記」座席シール渡し期間

3/1(月)～3/8(月)

「新・裸の大將放浪記」例会日(2ステージ)

3/26(金)		(ヨル)6:45～
3/27(土)	(ヒル)1:30～	

「冬のライオン」後の退会手続き期間

2/15(月)～2/25(木)

中部・北陸ブロック活動日程

全国幹事会	4/15(木)～16(金)
ブロック活動交流集会	4/24(土)～25(日)

例会の感想や運営についてのご意見をどんどんお寄せ下さい。

豊橋演劇鑑賞会のメールアドレス enkan76@mx2.tees.ne.jp